

## 大規模災害に備えて

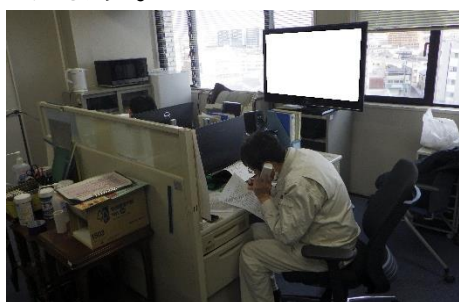
### ～ 安否確認・徒歩参集訓練を実施 ～

東北防衛局では、令和6年3月13日（水）、勤務時間外に大規模な地震が発生した際、局職員が迅速に職員自身及び家族の安否等を確認し、報告要領に基づく安否報告を確実に実施すること、並びに公共交通機関が利用できない場合を想定し、徒歩で登庁するルートを確認することを目的とした安否確認・徒歩参集訓練を実施しました。

訓練当日は、午前7時半に岩手県三陸沖を震源とする震度6強の地震が発生したとの想定の下、当直員が職員に対し、職員及び家族の安否確認を実施するとともに、緊急事態時に参集する指定者は登庁するよう連絡し、連絡受けた職員は安否状況を報告し、徒歩で登庁しました。

その後、当直員や参集した職員により当直室内に対策本部を立ち上げ、安否確認及び徒歩参集の状況を対策本部会議において報告し、局長から訓練の総括を受けました。

当局では、引き続き、各種事態の訓練を行い、事態対処能力の練度向上を図ってまいります。



安否確認及び参集連絡の様子



対策本部の立ち上げの様子



安否確認のとりまとめの様子



対策本部会議の様子